

第 90 回グリーンサポート隊活動報告

1. 日時：2018.10.21（日）午前9時～午前11時15分
2. 場所：A地区、D地区、E地区
3. 参加者：21名（他に役場3名）
4. 活動内容

本日に活動は、活動日に先立ち苺刈隊がA地区に苺刈を実施したので、苺刈後の草の片付けを実施。従来は草を集めてビニール袋に入れゴミとして搬出していたが今回は、A地区内数か所にまとめて小山にして林内に積み置きしその場で腐らし、肥料にできるかどうか経過をみることにした。しばらく活動をしていなかった地区なので刈り取った草も大量にあり、直ぐに多くに草の山ができた。当該地区には栗の木が植えられているので、栗を拾いに人が入っており、栗のイガが沢山落ちていた。西側の日当たりの良いところは葛が蔓延ってきているので、来春にも薬剤を根元に塗る作業をする必要がある。E地区では、先日の強風で遊歩道内に落下した枝の収集作業を実施。現在も危険なために遊歩道は通行禁止措置がとられている。こちらの作業はA地区と並行して5名程度で実施。A地区、E地区の作業が終わってかD地区内の落下した枝広いと撤去作業を実施。D地区は来月くらいから来年1月の落ち葉掃きに備えた苺刈作業を実施するので、苺刈作業の支障となるものを除去、撤去する作業を実施。先般の台風の影響による強風被害は最近見たことがない状況になっており、トラスト地、保存林内で直径が30センチもある樹木が何本も幹の途中からおれており、如何に強風だったかを物語っている。重機を入れないと撤去できない個所が数か所あり、当分は、林内は危険な状況になっている。それでもみどりが丘住宅に近いところで、リンドウの群生が見られ少しは癒されます。また、作業終了時にカタカタと言う音がして、アカゲラが巣作りをしていたとのことで、丁度飛び去るところを見ることができた。他にもコゲラがいたとのことでした。林内の堆肥置き場は、途中で仕切りが入り今年の堆肥づくりの場所が確保されています。





リンドウの花（昼間は開花しているが夜には閉じる）



強風で倒れた樹木、凄まじい自然の猛威（10月11日）

次回活動日：11月18日（日）